

「(仮称) 小平第十一小学校の更新等に関する基本計画」策定に
向けた小学校へ複合化する公共施設の利用者・利用団体ヒアリング

報 告 書

令和3年4月

小平市

目次

1 利用者・利用団体ヒアリング 概要	1
(1) 目的.....	1
(2) 日時・場所・参加者数.....	1
(3) ヒアリングに参加した利用者・利用団体の内訳.....	2
(4) ヒアリングの実施方法及びポイント.....	2
2. 花小金井北公民館及び花小金井北地域センターについて	3
(1) 利用しやすい点・残したい点.....	3
(2) 現状の課題点.....	5
3. 小平第十一小学校との複合化について	6
(1) 小平第十一小学校との複合化に期待する点.....	6
(2) 小平第十一小学校との複合化で考慮すべき点.....	9
4. 地域自治の推進の観点から、地域や子どもたちのためにできること	12
5. その他個人的に出た意見	13
6. ヒアリング結果のまとめ	14
(1) 花小金井北公民館及び花小金井北地域センターについて.....	14
(2) 小平第十一小学校との複合化について.....	14
(3) 分野別の傾向について.....	15
(4) 期待する点と考慮すべき点.....	16
(5) 小学校と地域コミュニティ機能との連携・共有部分と独立部分の考え方について.....	16
(6) 児童の安全面を守るセキュリティの考え方について.....	17
7. 資料	18
(1) 募集ちらし.....	18
(2) 公共施設マネジメントニュース令和3年2月号.....	20

1 利用者・利用団体ヒアリング 概要

(1) 目的

将来の人口減少、公共施設の老朽化等、公共施設を取り巻く環境が変化中、市ではこれからの公共施設のあり方等について取り組む公共施設マネジメントを推進しています。

小平第十一小学校は、1967年に建築され、建物の老朽化が進んでいることなどから、建て替えることを決め、新しい小平第十一小学校に関する基本計画を令和3年秋頃までに策定する予定です。

小平市では、公民館や地域センターなどの地域学習、コミュニティ機能を、学校建て替えの際に複合化することにより、“小学校を地域の核”とした地域コミュニティの醸成を図っていくことを目指しています。

〔(仮称)小平第十一小学校の更新等に関する基本計画〕策定にあたり、小平第十一小学校へ複合化する公共施設の検討状況を経て、令和2年9月に、周辺施設である花小金井北公民館、花小金井北地域センター、十一小学童クラブを複合化する方向性を示しました。新しい地域コミュニティ施設として、これらの機能を小学校へ複合化するうえで、現在の施設で活動している利用者の方を対象にヒアリングを開催し、延べ35名の参加をいただきました。

ヒアリングでは、新しい地域コミュニティ施設においても活動が継続できるように配慮すること、また、地域コミュニティの醸成を見据え、地域住民が主体的に活動を行い、多様なコミュニティが集まり連携していくことができる施設づくりを目指すことを目的とし、小学校へ複合化されるにあたって期待する点や考慮すべき点等について、ご意見をお聞きました。

さらに、新しい地域コミュニティ施設へ更新することを踏まえ、地域自治の推進に関する利用者(地域住民)の意識を把握するためにヒアリングを行いました。

本報告書は、上記の目的を踏まえ令和2年12月に実施したヒアリングの概要及び結果をまとめたものです。

なお、新型コロナウイルス感染症対策として、会場のキャパシティを考慮したうえで1回につき24名までの定員を設け、開催当日はマスク着用のうえ、人と人との距離を保つこと、手指消毒の徹底や室内換気に注意して実施しました。

(2) 日時・場所・参加者数

実施日	実施時間	実施場所	参加者		
			※同じ活動団体から2名までの参加あり		
			利用団体数	個人参加数	参加人数
12月11日(金)	15:00~16:30	花小金井北公民館	20	0	20
12月14日(月)	10:00~11:30	花小金井北地域センター	9	0	9
12月15日(火)	18:30~20:00	花小金井北公民館	4	2	6
計 ※日毎の参加数単純合計			33	2	35

(3) ヒアリングに参加した利用者・利用団体の内訳

主なカテゴリー	参加団体数 ※同団体で複数日参加 の場合は、1カウント	団体名（活動概要）
スポーツ・健康	8	リフレッシュ ヨガ（ヨガ）、木星会（シニアヨガ）、健美会（健康体操）、花小金井けやき真向会（ストレッチ体操）、リズム体操（体操）、健康増進の会（体操）、小平市剣道連盟 5 小教室（剣道）、キセイ（社交ダンス）
音楽	5	♪ラララ（コーラス）、どよう会（斉唱）、琴花会（大正琴）、北野中カラオケ愛好会（カラオケ）、アバンドーネ（ギター）
ものづくり・美術	6	楽画会（水彩画スケッチ）、パレット会（油絵）、ぼるーる（油絵）、リメイクはなこぐみ（手芸・ものづくり）、花北クロッキー会（人物クロッキー）、あけぼの会（生花・華道）
子ども向け	5	小平紙芝居サークル ともしび（紙芝居）、花北いろは会（子どもの習字と硬筆の学習）、小平 FC イレブン（小学生サッカー）、親子リトミック ワン・ツー・スリー（リトミック）、ココファン・ナーサリー花小金井（保育所）
趣味・娯楽	2	碁楽会（囲碁）、レッツ碁（囲碁）
自治会	2	野中台第一団地自治会（自治会）、花二自治会（自治会）
個人	2	※公民館の講座や企画をよく利用している住民
計		利用団体数参加数 = 30 ・ 個人利用者参加数 = 2

(4) ヒアリングの実施方法及びポイント

ヒアリングの実施においては、主に以下の内容を柱として質問をしました。それぞれの質問の意図・目的についても下記のとおりです。

問	内容	目的
1	既存施設である花小金井北公民館・花小金井北地域センターにおいて、利用しやすい点・残したい点は何か。	機能移転後の新しい地域コミュニティ施設においても、活動が継続できるように配慮するため。 また、花小金井北公民館は老朽化が進んでいるため、新しく複合化することによって全体的に良くなるものの、今のつくりや使い方で残してほしい長所があれば新たな施設においても、その良さを参考にするため。
2	小平第十一小学校へ複合化されるにあたって期待する点は何か。	現在の施設では使えない機能についても、学校にある機能を活かすことで解決できる要素があるか参考にするため。 また、地域コミュニティの醸成を見据え、地域住民が主体的に活動を行い、多様なコミュニティが集まり、連携していくことができる施設づくりを目指すため。
3	小平第十一小学校へ複合化されるにあたって考慮すべき点は何か。	小学校との複合化によって地域交流や機能の共用の可能性がある一方、不安な点や懸念点について把握し、課題解決に向けた取組への参考にするため。

4	小平第十一小学校との複合化を契機に自分たちの活動を通して、地域や子どもたちのためにできることはあるか。	これまでの公民館や地域センターの活動以上に、子どもたちやその保護者との接点が増えることで広げられる活動や子どもたちのためにできる取組みがあれば参考にするため。 新しい地域コミュニティ施設へ更新することを踏まえ、地域自治の推進に関する観点から利用者（地域住民）の意識を把握するため。
---	---	---

2. 花小金井北公民館及び花小金井北地域センターについて

(1) 利用しやすい点・残したい点

主なカテゴリー	ご意見・ニーズ
スポーツ・健康	<ul style="list-style-type: none"> ➤ ヨガは床に横になって行うため、和室がある点がよい。 ➤ 体操は床に寝転んで行う活動もあるため、和室がある点がよい。 ➤ 子どもも含めてお祝いの会等の集まりで地域センターを利用するため、飲食可能な点を残してほしい。 ➤ 地域センターは定期利用団体でなくても1か月前から予約できる点がよい。 ➤ ダンスができるフローリングの部屋が利用しやすい。 <p>【特に多かった意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 駐車場がある点がよい。利用者が困らないようある程度台数がほしい。 ➤ 体操等で利用しているため、広いフロアの部屋がほしい。地域センターの第一・第二集会室の広さがある部屋を残してほしい。
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 現在の公民館は窓を開けて歌の練習をしても周辺からの苦情がなく、きちんと換気もできる点がよい。 ➤ 駅から離れており、サークルには高齢者もいるため、駐車場は確保してほしい。 ➤ 公民館のホールでは比較的大きな音を出しても問題がなく、使いやすい。 ➤ 現在の公民館と同じ部屋数、広さが残してほしい。 ➤ 地域センターの第一・第二集会室の広さがある部屋を残してほしい。文化祭前には合同練習に使用し、琴やアンプの設置もあるため広さがほしい。 <p>【特に多かった意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 現状の公民館のホールの広さがあると使いやすい。
ものづくり・美術	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 部屋が比較的広いことと、机や椅子が自由に使える点がよい。 ➤ 公民館では古くなっているが、イーゼル等の備品が揃っているため便利である。チョーク等も借りることができる点がよい。 ➤ 公民館のホールは備品を入れている倉庫と近くて便利である。 ➤ 定期利用団体用のロッカーがある点がよい。 ➤ 駐車場がある点がよい。
子ども向け	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 公民館には紙芝居作品を1,000点ほど置かせてもらっているため有難い。

	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 習字の敷物などを保管しているため、ロッカーや倉庫があるとよい。 ➤ 今の活動を続けるためには、現状程度の部屋の広さや数は確保してほしい。 ➤ 地域センターの第一・第二集会室を利用しているが、同じように広さがあり、臨機応変に対応できる部屋が残るとよい。 ➤ 和室の障子は、子どもには危なく破損するリスクがあるため、用途に応じて外せる方がよい。 ➤ 子どもの送迎や保護者の会では、仕事帰りに寄ることも多く、自宅が遠いため車を使用していることから、駐車場は確保してほしい。 ➤ 会議や活動に必要な長机が備品としてあるため、活動しやすい点がよい。 ➤ 地域センターの娯楽室は小さな舞台があるので、子どもの発表会等で利用しやすい。 ➤ 小学校の音楽室を利用できるようになるか分からないが、ホールにも備品としてピアノを設置し、引き続き使えるようにしてほしい。 <p>【特に多かった意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 活動で使う道具類を置けるロッカーを残してほしい。 ➤ 総会のように当日まで人数が分からない時や小さな子どもがいる時は、人数分の椅子の数を気にしなくて済むし、寝転がる子もいるから、和室があると危なくなくて助かる。
趣味・娯楽	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 地域センターの集会室を利用しているが、8人で囲碁をするのにはちょうど良い広さである。 ➤ 昔から公民館に置いてある囲碁の備品を使わせてもらえているため、便利で有難いと思っている。新しくなっても使えるようにしてほしい。
自治会	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 地域センターは歩いて通える距離にある点がよい。
個人	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 駐車場はある程度の台数の車を止められるため便利である。 ➤ 公民館は学習の企画をしてくれる場という点がよい。地域の人が参加するうえで、必要な場である。 ➤ 地域センターと公民館は設置目的が異なる。好きな活動を行う点は似ているが、友人同士のサークルだけではなく、公民館は学習や勉強会を通し、皆で同じ目標に向かって学べる点がよい。 ➤ 花小金井北公民館は事務室が2階にあるが、防犯もしっかりしている点がよい。
分野問わず	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 公民館職員や他のサークルと挨拶や会話を交わし、コミュニケーションがとれることが嬉しい。 ➤ 公民館は部屋を予約する際、定期利用として登録できることが、とても便利なので新しくなっても同じ運用にしてほしい。(部屋割り調整会議の継続希望) <p>【特に多かった意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 公民館も地域センターも利用団体が少なく、部屋の空きが多いため、予約が取りやすくスケジュール調整しやすい点がよい。

(2) 現状の課題点

主なカテゴリー	ご意見・ニーズ
スポーツ・健康	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 5人くらいで行うヨガは現在の和室スペースで足りるが、これ以上参加者が増えるともう少し広さがほしい。 ➤ 高齢の利用者も多いため、公民館にエレベーターがない点が不便である。 ➤ 公民館は待合室がなく居場所がないため、待てる場所があるとよい。 ➤ 公民館のホールの広さでも、ピアノがあって狭い点が不便だと感じる。 <p>【特に多かった意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 地域センターの周辺は住宅であり、平日の昼間の活動で音楽をかけるため、音が漏れていないかという点が気になる。 ➤ ラジカセを持参しているが、備品を置けるロッカー等は地域センターに無いため、あるとよい。 ➤ 地域センターの集会室は100㎡弱あるが、体を動かすには少し狭い。
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 音楽活動は楽器があること、人と人との間隔を設けること等から、もう少し広いスペースがほしい。 ➤ 小学校の学習環境に迷惑にならないような防音の部屋がほしい。 ➤ 公民館は倉庫やロッカーがあるが、地域センターは団体用の倉庫・ロッカーが無い。 <p>【特に多かった意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 琴やアンプ、その他楽器などを運ぶために車で来る必要があるが、駐車場が不足している。
ものづくり・美術	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 花小金井北公民館のエリアには、コンサートができるホールがない。 ➤ 新型コロナウイルス感染症対策から、公民館の備品としてあるミシンが借りられなく、持参していることから、自分たちの道具を置いておける場所がほしい。 <p>【特に多かった意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 公民館にエレベーターが無いため困っている。高齢者や体が不自由なひとのためにもそうだが、ものづくりに必要な材料などを運ぶことにも階段であると大変なため、エレベーターを設置し、バリアフリーにしてほしい。
子ども向け	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 公民館では部屋で墨や絵の具などを洗うことができないため、活動部屋で洗える設備が付いていると嬉しい。 ➤ 調理室が無いので食事ができないが、子どもたちを連れて活動する場合、その場で簡単に調理して食べられる場があると良いため、調理室機能がほしい。 ➤ 学童クラブが狭いためなんとかしてほしい。 ➤ 今よりもう少し部屋が広いと活動がしやすく嬉しい。
趣味・娯楽	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 高齢者だと座敷は膝が痛くて座ることが難しい場合があるため、和室だとしてもテーブルがあるとよい。 ➤ 和室は展示企画などの際に、靴の脱ぎ履きの手間があるため、素通りされてしまう

	ことがある。
自治会	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 地域の人にとって、近くに施設があることは高齢化の中で必要な面もあると思う。高齢者の交流の場が無くなってしまふことが心配である。 ➤ 集約化は必要ということは理解しているものの、身近でなくなってしまう距離をどうするかということを考えてほしい。高齢者が多いため、今の場所まででも精一杯であるという現状をどうしていくのかという点が心配である。
分野問わず	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 公民館は室内にスペースがないため外でバザーを行っているが、全体的に狭い。 ➤ 花小金井北公民館は利用団体が少ないため、予約をしたい時はどこかしら部屋が空いていて活動しやすいが、新しく複合化することによって活動しづらくなってしまふと不便である。 <p>【特に多かった意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 花小金井北地域センターは市の端にあり、バス停もなく不便である。

3. 小平第十一小学校との複合化について

(1) 小平第十一小学校との複合化に期待する点

主なカテゴリー	ご意見・ニーズ
スポーツ・健康	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 核家族が多いため、スポーツや健康を通して高齢者が子ども達と交流できる機会があることに期待している。 ➤ 健康のための体操を教えてくれる先生がとても良い人なので、たくさんの市民に知り合ってほしい。簡単な運動で健康や運動の大切さを子ども達に伝えたい。 ➤ 子ども達の様子を見て、こちら側も活力を得られるとよいと思う。互いに協力して一緒に活動していくことで、やりがいを感じたい。 ➤ 駐車場について、さわやか館との融通が利くとよいと思う。
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 小学校ならではのイベントが開催されて、そのイベントに音楽活動を通じて関わるとよい。 ➤ 以前、子どもにギターを習わせたいという希望を持つ方がいたため、そういった可能性が広がるのではないかと。現在公民館のサークルでは18才以上としているため、小学生でも高齢者と一緒にギターを演奏できる環境になるとよい。 ➤ カラオケの声や音が出てしまうため、防音の設備がほしい。小学校の音楽室等を地域と上手く使い分けて、児童の邪魔にならないように利用できるとよい。 ➤ 小学校の体育館等を使えると有難い。ルネこだいら等の施設は、設備面では良いが、使用料が高く借りづらい。 ➤ 小学校の音楽室が地域開放されることに期待している。アンプを使うため、音が大きく、住宅街にある現在の地域センターでは窓が開けられない。土日だけの開放であっても嬉しい。

ものづくり・美術	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 現在の公民館活動は大人中心であるため、複合化によって子どもを対象とした新しい活動グループができるとよいと思う。 ➤ 就学前に学校生活に必要なグッズを作ってみようという企画をしたことがあるが、参加がなかった。小学校と一緒にすれば、そういった企画も敷居が低くなって参加してくれるのではないかと期待している。 <p>【特に多かった意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 複合化をきっかけに若い会員が増えてくれると嬉しい。
子ども向け	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 小平第十一小学校の青少年対策地区委員会とは長い付き合いがあり、サマーキャンプや9月のイベントで紙芝居を披露したことがある。複合化によって、授業の場などでも披露できるなど活動の幅が広がることを期待している。 ➤ 公民館でのイベントと小学校での学芸会等のイベントをコラボレーションして取り組めるのではないかとと思う。共に開催することで、保護者や児童など若者にイベント準備も手伝ってもらえるようになると有難い。 ➤ 子ども達が地域の高齢者と交流できる機会が増えることはとても良いことだと思う。子ども達が交流した公民館利用者の方に、サッカー活動も応援してもらえたら嬉しい。 ➤ さわやか館で、児童が発表したことを利用者が褒めてくれるような触れ合いがあつて良かったという話があり、新しい施設もそういう場所になることを期待している。 ➤ 放課後子ども教室で将棋は教えてもらえるが、リトミック、囲碁、手芸はないので、そのような活動をしているサークルと交流できることに期待している。 ➤ 児童が地域のサークル活動を見られることによって、学童保育を終えた児童が様々な人との交流の機会、児童の興味が湧く機会が増えるのではないかと期待している。 ➤ 書道ができる部屋がほしいため、小学校の教室（水道が使える調理室等）を活かして利用したい。 ➤ 未就学児が日頃から十一小の場に通うことで、小学生になる時もスムーズに、安心して通いやすくなると思う。 ➤ 児童と幼児や子育て世代が交流できるとよい。 <p>【特に多かった意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 学校の児童が地域の大人たちと知り合うことで、挨拶等も含めて地域とのコミュニケーションが増えることを期待している。 ➤ 地域と学校との交流になると同時に、下校時に地域の目も加わることで、防犯にも繋がると思う。
趣味・娯楽	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 児童と一緒に碁を楽しみ、触れ合えるような場が生まれることに期待している。
自治会	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 災害時の使われ方に期待している。防災設備もしっかりしていれば安心できる。
個人	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 小学校の機能（特別教室や学校図書館）が使えるのであれば、複合化に賛成できる。 ➤ 図書館分室の機能に代わり、学校図書館が地域開放により利用できるるとよい。他の

	<p>市立図書館との本の貸し借りや、返却できる機能があると便利である。</p> <p>➤ 児童も地域コミュニティ施設を利用できるとよい。協働、安心して使える施設を期待する。</p>
<p>分野問わず</p>	<p>➤ 公民館まつりは人があまり集まらないため、小学生が参加してくれることで一緒に盛り上げられるようになることを期待している。</p> <p>➤ 学校とのつなぎ役であるコーディネーターの配置に期待する。施設を使う側も遠慮しないで使うことができる。</p> <p>➤ 放課後子ども教室などで、地域の人の特技を活かして、子どもたちや地域に還元できる機会があることを期待している。</p> <p>➤ 現在公民館の利用者が少ないと感じているため、新しくなって増えることを期待している。複合化によって、地域のコミュニケーションが発展していくのではないかと期待している。</p> <p>➤ 複合化によって使い方が広がっていくということは、地域にとっても良いことだと思うため、期待している。</p> <p>➤ 小平市内は公民館や地域センターが多いため、集約化することで使いやすくなることに期待している。</p> <p>➤ 地域からの支援と地域への還元となる施設になっていけるのではないかと期待している。また、小学校は規模が大きい建て替え事業になるため、環境に関する教育にも太陽光発電量を見える化するなど活かしていけるのではないかと期待している。</p> <p>➤ 給食を活用して、高齢者にも提供できるような食堂があるとよい。</p> <p>➤ 以前、公民館まつりの際に駐車場でよさこいを実施していたが、苦情がありできなくなってしまった。小学校の校庭等を使えるようになれば、実施できるのではないかと期待している。</p> <p>➤ 児童からは、トイレがきれいになることを期待しているという声がある。</p> <p>➤ 若い世代が増えてきている。子どもを地域の皆で育てるために、小学校との複合化によって小さな子どもと大人が触れ合えることで、子どもを見守ろうという気持ちが芽生えてほしい。</p> <p>➤ 核家族が多いので、小さな子どもとお年寄りとの交流、動物の飼育等を通じた交流ができることを期待している。</p> <p>➤ 以前はPTA活動をやっていた。公民館まつりや青少対まつり等で既に交流があり、十一小のすもも合唱団も地域のまつりに参加している。複合化することで先生との交流が密になり、良いものになっていくのではないかと期待がある。そのような交流を通して、子どもも大人も互いを覚えて地域自治に繋がるとよいと思う。</p> <p>➤ 隣近所の関係が身近になって深まっていくきっかけになってほしい。</p> <p>➤ 小学校は卒業すると選挙くらいでしか行かないので、施設が複合化することで高齢者にとっても色々と刺激を受けられる。</p> <p>【特に多かった意見】</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ➤ どのサークルも高齢化が進んでいるため、複合化をきっかけに若者にも私たちが伝えたいことや続けていきたいことを伝えることができるのではないかと期待している。 ➤ PTA等の保護者の活動と公民館の活動がリンクすることで、若い人が公民館の活動に関心を持って関わられるようになるとよい。年に1, 2回小学校児童が公民館の見学に訪れるため、複合化によって保護者も含めて学校とのコミュニケーションの場が増えることに期待している。 ➤ 地域で子どもを見守り、顔見知りになってコミュニケーションが取れるようになるとよい。
--	---

(2) 小平第十一小学校との複合化で考慮すべき点

主なカテゴリー	ご意見・ニーズ
スポーツ・健康	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 部屋と駐車場の確保についてどうなるのが心配である。現在の利用状況が変わらないようにしてほしい。 ➤ 部屋の抽選方法について、現状の初日受付とどう変わるのか。予約方法はどうか、活動のしやすさが変わってしまわないかが心配である。 ➤ 公民館と地域センターが複合化することで、希望する時間に利用できるか心配である。複合化しても、各団体等と上手く話し合い、利用ができるとよい。
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 現在も小学校の学区域から活動に参加している人は少なく、多くの利用者が他の地域から来ている中で、今よりも不便な十一小に複合化されることは心配である。 ➤ 小学校の音楽室は小学校が中心に利用すると思うが、地域の利用者はいつでも利用できるのかどうか気になる。 ➤ 利用に多くの制限を設けることはしないで、利用しやすい形にしてほしい。 ➤ 高齢者もいるので、子どもと交錯して怪我をしないよう配慮してほしい。
ものづくり・美術	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 複合化施設でも駐車が可能であるか気になる。サークルでは毎回2台分を使用している。地域センターと公民館の利用者が集まるため、駐車台数の確保をしてほしい。 ➤ 公民館と地域センターは設置目的が異なり、運用や使用制限、時間帯等の違いもあるため、どのようにしていくのか心配である。 <p>【特に多かった意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 活動スペースが縮小されてしまうのではないかと心配している。加えて備品や器具の設置場所が無くならないか心配である。
子ども向け	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 利用者が様々になることで、施設が朝から夜まで開いていることになると思う。学校の周りに遅い時間も大人がいることは良い面もあると思うが、心配な面もあるから難しい。 ➤ 十一小は、他の小学校との交流がある。複合化した後でもその関係性を保てるのか気になる。

	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 複合化後に公民館と地域センター利用者の貸し部屋の争奪戦になることが心配である。複合化により学校機能を利用できる可能性が広がることは嬉しい反面、学校のカリキュラムに影響を受けることなく利用できるシステムもほしい。抽選予約でも取れないことがあるため、複合化後に今以上に部屋の予約が取れなくなって活動がしづらくなるのではないかという心配がある。 ➤ 交流試合は主に土日に行っており、近隣他校の児童が訪れるため車で来る人が多い。車の出入りについて、駐車場が足りるのかどうかという点や車の動線が危なくならないかが心配である。 <p>【特に多かった意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 複合化によって小学校の校庭が狭くなることは困る。今でも他の活動と気を遣いながら使い分けているため、最低限今の広さは確保してほしい。
趣味・娯楽	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 趣味の集まりは気楽に集まって使えることが大事だが、複合化することによって結果的に使いにくくなってしまわないように、複合化に対応できる人材による体制をつくってほしい。
自治会	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 使用目的がはっきりしていない人も、気軽に立ち寄れる工夫（ソフト面・ハード面）を考えてほしい。 ➤ 子どもと大人が一緒になることによるセキュリティが心配である。 ➤ 十一小は避難所になるため、たくさん人が集まることに問題はないのかという点や管理をどのようにしていくのかという点、教職員の負担が増えるのではないかという点が心配である。 ➤ 地域センターは自治会の総会で利用しているため、小学校まで行くことは、特に高齢者にとっては大変だと思う。
個人	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 公民館は 500m の機能移転でも遠くになると感じる。 ➤ コミュニティの核とあるが公民館と地域センターは異なる。学習の向上の場は確保してほしい。 ➤ 皆のふるさとのような、ずっと使っていた、かけがえのない場所を大切にしてほしい。 ➤ 児童の安全面が心配である。公共施設が複合化されることで、誰でも敷地や施設へ入れることに不安を感じる。公民館や地域センターは誰でも入れるため、セキュリティの問題は重要である。 ➤ 出入りの範囲が広がることで、教育の環境が脅かされないようにしてほしい。 ➤ 施設の問題だけでなく、体制づくりについても考えていくべきである。その場所に行けば何でも叶う、ワンストップの便利さがあるとよい。
分野問わず	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 教職員の負担に繋がらないか心配である。 ➤ 複合化によって、部屋数が減ってしまうことや学校カリキュラムを優先するあまり不便になることで、公民館利用者が減少してしまうことがないか心配である。そうならないように工夫してほしい。

- 学校と地域コミュニティ施設の音が互いに入っていないような防音対策が大事だと思う。
- 避難所機能等の防災機能をしっかり確保してほしい。
- 全ての課題を解決することは困難だと思うが、出来る範囲でひとつひとつ解決していけるように取り組んでほしい。
- 施設が複合化し、様々な機能が一緒になるほどリスクはあるから、難しいことだと思う。様々なリスクとどう向き合うか、どのような仕組みにするのが大切である。
- 小平市の良い点として、公共施設の多さが挙げられる。複合化を進めていくとしても、利便性など現状のメリットは最大限確保してほしい。
- 地域コミュニティ施設と学校とが、円滑なコミュニケーションを取れるのかどうか心配である。
- 公民館と十一小は選挙で施設を使用しているため、複合化することで人が溢れてしまうのではないかという心配がある。また、投票所が遠くなる住民が増えることで投票率が下がる懸念がある。
- 今よりも場所が遠くなるため、バスなどの交通手段が必要になるのではないか。
- 新しい施設をつくるまでの間も、工事中の騒音等、教育活動や児童への影響をできるだけ少なくしてほしい。
- 柔軟性を持って検討してほしい。
- 小学校までの通学路は東京街道を渡るが、歩道が狭く電柱もあり、施設までのアクセスに危険な箇所があるため心配である。

【特に多かった意見】

- 学校と地域コミュニティ施設の出入口は共通となるのかどうか心配である。セキュリティや利便性の視点で別々の出入口としてほしいが、融合できる部分はしていても良いと思う。
- 地域に開かれた学校が求められつつも、子どもの防犯面が気になる。分ける所は分けて、見守る所は見守れる施設がよいと思う。
- 複合化施設の利用者の入口は、小学校児童の入口と分けた方が、防犯上、児童の安全面でよい。入ってくる人、帰る人をチェックできれば、ある程度の安全が保てるのではないか。
- 教育活動の支障にならないような造りにしなければならないが、学校と地域活動の利用時間の調整や動線の整理も心配である。
- 児童の安全面の確保に十分配慮してほしい。地域と学校の繋がりができて安心な面もある一方、不特定多数の人が入ってしまう環境のリスクも心配である。
- 小学校と地域コミュニティ機能との混ぜ具合をどうするのか、防犯対策等、子どもたちの安全面を確保していかなければならない。利用時間の整理等、運用のルールをしっかりと決める必要がある。

	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 児童のセキュリティ確保について、良い人だけとは限らないため、個人情報の管理をしっかりすることと、許可した人だけが利用できるなどの運用面でも十分な対応が必要ではないか。 ➤ 駐車場を確保してほしい一方で、子どもたちの周りに車が多いことは危険であるので、安全な動線を検討したうえで、台数を確保してほしい。 ➤ 現状小学校は児童が増加しており敷地に余裕がない中、施設を複合化できるのか心配である。
--	---

4. 地域自治の推進の観点から、地域や子どもたちのためにできること

主なカテゴリー	ご意見・ニーズ
スポーツ・健康	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 公民館で行っている講座は、小学生と一緒に実施することも可能である。 ➤ 高齢者たちの日々の活動の成果を小学生に、小学生の成果を高齢者に発表するというような企画ができる。多世代交流をすることで、やりがいも増し、お互いの刺激になる。 ➤ 青少年の育成を理念にスポーツを教えているため、子ども達を中心に幼稚園～親世代に渡って活動している。地域貢献等への要望があれば、お手伝いできる。 ➤ 青少対の行事等で、一緒に簡単な体操を行えるとよい。 ➤ 子ども達に運動を教えることで、高齢者にとっても良い刺激となる。ニーズがあれば応えたい。
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 放課後クラブの支援や演奏会の実施等ができる。 ➤ 児童向けに童謡等の歌を教えることができる。 ➤ 青少対のバレンタインコンサートに参加している。公民館まつりでも演奏している。他の地域の団体とコラボレーションすることで行事を盛り上げ、地域を元気にすることができる。
ものづくり・美術	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 今でも花壇の世話や動物の飼育等は、コミュニティスクールにより支援されているため、そういった活動を続けることができる。 ➤ 絵を通じた児童との交流ができる。今よりも交流の幅を広げられるのではないか。
子ども向け	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 放課後子ども教室の企画は、保護者がメインとなっているため、公民館や地域センターのサークルの人が関わるようになれば、また違った企画ができるのではないか。そういった企画に子ども達は学校からすぐに参加できると、交流が深まるし、できることも広がって親としても嬉しい。 ➤ 地域のお祭りを地域のサークルの人と子ども達と一緒にできると盛大になり、交流も生まれるからよい。 ➤ 現在、他の小学校の放課後子ども教室でボランティア活動を行っている。紙芝居は教育的にも優れている。

趣味・娯楽	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 昔の遊びを色々と教えてあげることができる。
個人	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 防災の対応について、自治会が高齢化により解散していく、あるいはしかけている背景がある中で、学校を拠点とした地区班と地域住民が協力し、防災を強化できるのではないかと思う。昔は地域の交流があり、地区班というものがあつた。この学校を拠点とした地区班を軸に地域を結び付けられたらよいと思う。
分野問わず	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 現在の公民館は調理室がないため調理ができないが、小学校の家庭科室を活用し、敬老の日に料理を作って高齢者と交流する企画等ができるとうい。 ➤ 小学校、公民館、地域センターは避難場所であるため、防災についても一緒に考えられるのではないか。 ➤ 見守りボランティアのような活動はできると思う。新しい施設では気軽に立ち寄ることができ、敷居が低くなるように手伝うことができる。孫が遠くに住んでいる高齢者や、サークルに所属していなくとも、ふらっと立ち寄れるような場所になるよう手伝うことができる。 ➤ 外国からの児童への日本語指導は、今は国際交流協会が対応しているが、複合化により地域で対応することもできるのではないか。

5. その他個人的に出た意見

<ul style="list-style-type: none"> ➤ 最近新しい施設で靴を脱ぐ施設が増えているが、新しい施設でも現状通りに土足で入れる施設なのかどうか気になる。 ➤ 複合化というのは合築なのか、それとも同じ敷地内ではあるものの別建物になるのか、イメージがまだ分かっていない。 ➤ 公民館等の使用料の有料化の議論はどうなったのか。有料化となった場合、複合化した小学校でも有料化としていくのか。 ➤ 地域センターでは葬儀ができるが、小学校へ複合化されることで、できなくなるのか。 ➤ 地域センターと公民館の違いが分からないが、他の機能が複合化されてもよいと思う。 ➤ 高齢者の利用のしづらさ、靴の脱ぎ履きの手間など、求められている機能として本当に「和室」が必要なのか、よく検討した方がよいのではないか。 ➤ 和室の必要性について、床で体操ができるような環境があり、子どもがよちよち歩きやハイハイでも安心な床部分があるならば、畳でなくとも問題ない。 ➤ 地域センターのように、地域ごとにあるメリットもあると思う。 ➤ 花小金井駅北口は南口に比べると道路地図が少ない。アクセス集中は南口に偏っていると思う。 ➤ 「小学校を拠点とした」ではなく「小学校に複合化された施設」が地域の拠点になると思う。 ➤ 「なかまちテラス」のように、名称は公募した方がよい。 ➤ 施設を解体する前に記念写真を撮るとよいと思う。 ➤ 公共施設の更新をきっかけに、よく考える良い機会だと思う。

- 核家族が多い中、地域との関わりが薄く、異年齢との交流が希薄であると感じている。若い世代はインターネットで知識を得る機会が増えているから、地域の特性を直に伝えていければよいと思う。
- この花小金井で子育てする人たちが、お年寄りの知恵を花小金井らしい知恵として得てほしい。一方で、子ども達から若さや笑顔なども得られて、地域のお年寄りも元気になってほしい。

【特に多かった意見】

- 小学校の家庭科室と音楽室は、一般利用でも使えるとよいものの、学校優先であるべき中、どれくらい利用者が使えるのかという利用頻度のバランスが重要だろう。
- 地域の大人が利用していつつも、子ども達の居場所にもなるような施設になってほしい。

6. ヒアリング結果のまとめ

(1) 花小金井北公民館及び花小金井北地域センターについて

花小金井北公民館及び花小金井北地域センターのエリアは、利用団体数に対して部屋数や部屋の広さ、予約のしやすさについては、特に問題がないため、基本的に現状で大きく困っていることはありませんでした。一方で、花小金井北公民館にはエレベーターがなく、老朽化も進んでいることから、高齢者や障がい者にとって階段の昇降が辛いこと、利用団体の活動で使う道具類を運ぶ際に、階段で運ぶことが大変であることなどが困っている点として挙がりました。

また、一定程度の活動環境は揃っているものの、利用団体の内容によっては、参加人数を増やしたい一方、これ以上増えると活動がしにくいという印象を持つ利用団体や、少しの設備が付加されることでより使いやすくなるという印象を持っている利用団体がありました。例えば、公民館におけるものづくりの活動では部屋の中あるいは出てすぐの場所に、手や道具を洗うことができる設備があると使いやすいという点が挙げられ、その他にも、地域センターでは利用団体で使用する道具類を保管する物置きのような設備や、公民館では利用の開始時間まで待つことができる待合いコーナーなどが整備されると、より良いという意見が出ました。

駐車場については、企画やイベントの規模によって不足することがあるため、もう少し台数が増えしてほしいという声が多く挙がりました。

(2) 小平第十一小学校との複合化について

花小金井北公民館及び花小金井北地域センターの機能を小平第十一小学校に複合化させることについては、将来の人口減少や少子高齢化等の小平市が公共施設マネジメントに取り組む背景から、概ね方向性は理解している声が多くありました。少子高齢化かつ核家族化していく中で、地域の小学生やその保護者と地域の大人が交流する機会が増え、地域コミュニティが広がっていくことを期待しているという意見も多く挙がりました。

一方で、小学校との複合化で学校教育にマイナスの影響は出ないのかという点、公民館及び地域センターの機能を利用したい地域住民が不便にならないのかという点、児童のセキュリティをどう守るのかという心配、公民館及び地域センターの場所が変わることによって地理的に遠くなる高齢者等へ

の配慮について、もっと議論をして安心できる方向性を示してほしいという意見がありました。

(3) 分野別の傾向について

今回ヒアリングをした利用者・利用団体の分野別の傾向として、スポーツ・健康分野の利用者は、十分に活動できるスペースの確保に加え、体操やダンスの際に流す音楽をかけても問題ない環境であること、寝転がった体操やヨガなどができる環境であることが重要であるという意見でした。ダンスについては、ダンスを十分に踊れるフローリングの床であることを重視していました。健康づくりの体操やスポーツについては、老若男女問わず手軽にできるものも多いため、小学校との複合化によって児童や保護者との交流が増えて、一緒にできる機会が増えることに前向きな意見が出ました。

音楽分野の利用者は、歌や楽器の演奏による音が周辺住民へ迷惑にならずに気兼ねなく活動できる環境が大事ということでした。また、楽器や演奏に使うアンプは大きいものが多く、運ぶために車で来ていることから、駐車場の確保も大事ということでした。音楽は地域行事や学校行事との相性が良く、イベントで一緒に演奏することや披露することができるという意見が出ました。

ものづくり・美術分野の利用者は、今の広さまたはもう少し広いスペースがほしいという傾向と、活動に使う道具を保管することができる設備があると活動しやすいという意見が多くありました。また、音楽分野同様、運ぶ道具類が多いことから、駐車場の確保が重要だという意見も多くありました。絵を描くことやものづくりを通じて、児童や保護者と交流しながら活動することにも前向きな意見がありました。

子どものための活動や子どものクラブ活動を応援する保護者は、子ども達の環境に地域の大人が関わってくれることへの期待が大きい様子でした。セキュリティ面等の心配事はあるものの、地域の大人に見守ってもらいつつ交流したり、学びや出会いの機会が増えることで、子ども達が自発的に興味を持って行動したり積極的に挨拶等のコミュニケーションがとれるように成長することへの期待がありました。一方で、特にスポーツの場合、普段は小学校の校庭を利用していますが、現状においても他の活動との兼ね合い等でスペースに余裕がないということから、地域コミュニティ施設との複合化によって校庭の広さが今よりも小さくなってしまい、子ども達がのびのびと活動できなくなるとかという心配が多く挙がりました。また、駐車場の確保についても重要視していました。

趣味・娯楽分野の利用者は、囲碁の備品が置いてあり、気軽に訪れて活動できる環境等に満足している一方、高齢者が多く、長時間座ることが厳しい人もいるため、そういった高齢者でも利用しやすい施設にしてほしいという意見が出ました。また、日頃の活動の内容を児童や地域の人に教えること、交流することはできるといった複合化に対する前向きな意見が出ましたが、これまでのように気軽に活動ができなくなるとか心配している声もありました。

自治会で利用している利用者は、市の課題を踏まえた政策と集約化の必要性は理解できるものの、今でさえ歩いてなんとか訪れることができる高齢者や障がい者にとって、複合化による場所の移転が公共施設と疎遠になり、地域コミュニティからも疎遠になってしまうことに繋がらないか心配している声が挙がりました。また、個人利用者からは「地域コミュニティをどう考えるのか、地域コミュニティの核とはどうあるべきかということにまだ心配な点があり、市の状況を踏まえた必要な対応と、

子ども達の教育環境及び安全性の確保、そして地域住民のコミュニティの拠点という要素がしっかりと保たれるよう、よく検討して柔軟に対応してほしい」という意見が挙がりました。

(4) 期待する点と考慮すべき点

(1)(2)(3)を踏まえて、花小金井北公民館及び花小金井北地域センターが小平第十一小学校と複合化されることについて全体的に共通する「期待する点」と「考慮すべき点」は次のとおりです。

複合化に 対して	期待する点	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 高齢化している公民館活動に若い世代が参入してくれること。 ▶ 小学校の特別教室が地域開放された場合、これまでに無かった機能の部屋が使えるようになること。 ▶ 子ども達との交流が増えることで高齢者も刺激を受け、子ども達にも良い影響を与えることができること。 ▶ 設備が新しくなることによって、より使いやすい施設となり、防災等の機能も向上すれば、安心できるものになること。
	考慮すべき点	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 学校の教育活動に支障が出ない仕組みにしなければならないと考える一方、そのためにこれまでのように気軽に利用しやすい環境がなくなってしまうのではないかということ。 ▶ 子ども達と交流できるメリットはある一方、子ども達の安全を守るために万全のセキュリティ対策が必要だということ。 ▶ 学校との複合化によって、利用できる校庭や駐車場の台数の割合が減ってしまうことがないか、そして駐車場の動線が児童に危ない動線にならないかということ。

(5) 小学校と地域コミュニティ機能との連携・共有部分と独立部分の考え方について

利用者・利用団体ヒアリングを踏まえて、小学校の機能はできるだけ児童の学習及び学校生活に影響を及ぼさないよう十分に配慮する必要があるということが全体の共通の見解でした。

一方で、フルタイムで使用しているわけではない特別教室やスペースがあることに着目すべきという見解もあります。今後、人口減少・少子高齢化、財政バランスの悪化を想定し、小平市として公共施設の適正化を掲げていますが、こうした有効活用をしきれていないスペースを一般市民にも開放できる仕組みが作られることで、実際に使えるスペースを増やすことができる可能性があります。

地域コミュニティ施設の機能としても、市民が気軽に集まることができ、そして不便がなく活動できる環境を担保していく必要があります。小学校と地域コミュニティ機能を複合化させることについては、それぞれ独立して確保すべき部分と、連携・共有することで交流を促し、お互いの利便性の向上等に繋がる部分をさらに検討していきます。

また、小学校へ地域学習、地域コミュニティ機能を複合化することにより、“小学校を地域の核”とし、これまでの活動をさらに幅広く発展させ、地域コミュニティの醸成に資する施設づくりを目指

していきます。

(6) 児童の安全面を守るセキュリティの考え方について

今回の利用者・利用団体ヒアリングの参加者の中には、子どもが小平第十一小学校に通学している保護者もいました。全体として、小学校と地域コミュニティ施設の複合化については基本的に前向きで、子ども達が地域の大人との接点を持ち、地域コミュニティの中に入っていけることへの期待が大きかったです。

この点については地域の大人の目線でも前向きに捉えた声が多く、日頃の活動の成果を子ども達に見せる・見られると意識することで刺激を受けられるという期待や、やりがいを感じられるという期待がありました。

一方で、不特定多数の人々が学校敷地内に入出入りすることに対して、そういった効果を期待しつつも、様々な観点から、児童の安全面を守るセキュリティの考え方をしっかりと検討する必要があることについても多く声が挙がりました。施設機能の配置をどう考えるかということに併せて、児童の安全面の確保については最重要課題と認識し、検討していきます。

7. 資料

(1) 募集ちらし

「(仮称)小平第十一小学校の更新等に関する基本計画」策定に向けた

小学校へ複合化する公共施設の 利用者・利用団体ヒアリング

小平市の公共施設マネジメントでは、公民館や地域センターなどの地域学習、コミュニティ機能を、学校建て替えの際に複合化することにより、“小学校を地域の核”とした地域コミュニティの醸成を図っていくことを目指しています。



花小金井北公民館



花小金井北地域センター

このたび、十一小の更新において、周辺施設である「**花小金井北公民館**」・「**花小金井北地域センター**」・「**十一小学童クラブ**」を複合化する方向性を示しました。新しい地域コミュニティ施設として、これらの機能を小学校へ複合化するうえで、現在の施設で活動している利用者の方からご意見をお聞きします。是非、ご参加ください。

※お申込みは、12月7日(月曜)まで(必着)

開催日時・場所

令和2年12月11日(金) 15:00~16:30

場所：花小金井北公民館 ホール (定員24名)

令和2年12月14日(月) 10:00~11:30

場所：花小金井北地域センター 第一・第二集会室 (定員24名)

令和2年12月15日(火) 18:30~20:00

場所：花小金井北公民館 ホール (定員24名)

裏面を記載の上
お申し込みください

※咳エチケット、マスクの着用、手指のアルコール消毒にご協力をお願いいたします。

【お問合せ】〒187-8701 小平市小川町2-1333 小平市役所 企画政策部 公共施設マネジメント課
TEL. 042-346-9557 FAX. 042-346-9513 E-mail: facility-mg@city.kodaira.lg.jp

「(仮称) 小平第十一小学校の更新等に関する基本計画」策定に向けた
 小学校へ複合化する公共施設の利用者・利用団体ヒアリング **申込書**

氏名	ふりがな
住所	〒 -
電話番号 ※日中連絡がつく連絡先	()
電子メールアドレス ※お持ちの方のみ	@
活動団体名 ※団体利用の場合は、 ご記入ください。	
参加希望 ※希望する日に○	花小金井北公民館 12/11 (金) 15時～16時30分
	花小金井北地域センター 12/14 (月) 10時～11時30分
	花小金井北公民館 12/15 (火) 18時30分～20時

※同じ活動団体からは2名までの参加をお願いします。

(2名参加される場合には、1名ずつ申込書を記入し、それぞれにご提出ください。)

-----切り取り-----

【申し込み先】 ※この中のいずれかの方法で提出してください

- ①花小金井北公民館 (2階 事務室)
- ②花小金井北地域センター (1階 事務室)
- ③小平市役所 公共施設マネジメント課
 - ・ファクシミリ Fax042-346-9513
 - ・電子メール メールアドレス facility-mg@city.kodaira.lg.jp
 - ・郵送、持参 〒187-8701 小平市小川町2-1333
小平市 企画政策部 公共施設マネジメント課

小平市公共施設マネジメントニュース

令和3年2月号

「(仮称) 小平第十一小学校の更新等に関する基本計画」策定に向けた 小平第十一小学校へ複合化する公共施設の利用者・利用団体ヒアリングを開催しました

小平第十一小学校は、1967年に建築され、建物の老朽化が進んでいることなどから、建て替えることを決め、新しい小平第十一小学校に関する基本計画を令和3年秋頃までに策定する予定です。

「(仮称) 小平第十一小学校の更新等に関する基本計画」策定にあたり、令和2年9月に、周辺施設である花小金井北公民館、花小金井北地域センター、十一小学童クラブを複合化する方向性を示しました。このたび、新しい地域コミュニティ施設として、これらの機能を小学校へ複合化するうえで、現在の施設で活動している利用者の方を対象にヒアリングを開催し、延べ35名の参加をいただきました。

ヒアリングでは、新しい地域コミュニティ施設においても活動が継続できるように配慮すること、また、地域コミュニティの醸成を見据え、地域住民が主体的に活動を行い、多様なコミュニティが集まり連携していくことができる施設づくりを目指すことを目的とし、小学校へ複合化されるにあたって期待する点や考慮すべき点等について、ご意見をお聞きしました。

さらに、新しい地域コミュニティ施設へ更新することを踏まえ、地域自治の推進に関する利用者（地域住民）の意識を把握するためにヒアリングを行いました。

【開催日等】

- ① 令和2年12月11日（金）
15時00分から16時30分
場所：花小金井北公民館
参加人数：20名
- ② 令和2年12月14日（月）
10時00分から11時30分
場所：花小金井北地域センター
参加人数：9名
- ③ 令和2年12月15日（火）
18時30分から20時00分
場所：花小金井北公民館
参加人数：6名



花小金井北公民館(12/11)でのヒアリングの様子



設問①：現施設で利用しやすい点、残したい点

- ・備品等を置いておける倉庫やロッカーがあるとよい。(公民館)
- ・現状程度の部屋の広さは確保してほしい。(公民館・地域センター)
- ・高齢者が多く、備品を運んだりするため、駐車場が必要。(公民館・地域センター)
- ・ヨガ、ストレッチ体操等、床に寝転んで行う活動があるため、和室があるとよい。(公民館・地域センター)
- ・複合化により、利用団体が増え、貸し部屋の予約が取りづらくなると困る。(公民館・地域センター)
- ・お祝い会等で利用するため、飲食可能な運用を残してほしい。(地域センター)
- ・学習や勉強会を通し、仲間とともに同じ目標に向かって学べる点がよい。学習の場は確保してほしい。(公民館)

設問②：小学校へ複合化されるにあたって期待する点

- ・PTA等の保護者の活動と公民館の活動がリンクすることで、若い人が公民館の活動に入ってきてくれるとよい。
- ・児童が地域の大人と知り合うことで、あいさつ等、地域とのコミュニケーションが増えることを期待する。
- ・地域と学校との交流になると同時に、下校時の地域の目も加わることで、防犯にも繋がると思う。
- ・青少対とは交流があり、青少対のイベントで紙芝居を披露したことがある。小学校の授業でも紙芝居を披露できるなど、活動の幅が広がることを期待している。
- ・就学前に手提げかばん等のグッズを作ってみようという企画をしたことがあるが、参加がなかった。小学校と一緒になれば、参加しやすくなるのではないかと期待する。
- ・学童保育が終わった児童等が、地域のサークル活動を見ることができると、児童の興味が湧くのではないかと。
- ・核家族が多いため、高齢者と子ども達が交流できる機会となるとよい。
- ・未就学児が日頃から十一小の場に通うことで、小学生になる時もスムーズに安心して通いやすくなると思う。
- ・公民館まつりや青少対まつり等ですでに小学校とは交流がある。複合化により、交流の仕方も密になり良いものになっていくという期待がある。子どもも大人も互いを覚えて、交流が地域自治に繋がるとよい。
- ・小学校の特別教室の地域開放について期待している。現在ない機能であるため、土日のみでも嬉しい。
- ・避難所機能等、防災機能をしっかり確保してほしい。

設問③：小学校へ複合化されるにあたって考慮すべき点



- ・児童の安全面の確保に十分配慮してほしい。
- ・地域に開かれた学校が求められつつも、子どもの防犯面が気になる。分ける所は分けて、見守る所は見守れる施設がよいと思う。
- ・地域コミュニティ施設の利用者の入口は、小学校児童の入口と分けた方が、防犯上、児童の安全面でよい。入ってくる人、帰る人をチェックできれば、ある程度の安全は保てるのではないか。
- ・セキュリティの観点から、利用時間の整理等、運用のルールを決める必要がある。
- ・地域コミュニティ施設には駐車場が必要だが、小学校としては危険があるので、安全な動線の検討が必要ではないか。
- ・教育活動の支障にならないような造りが必要。サークル活動で演奏をしたり、音楽をかけるので、音漏れ、防音が気になる。

設問④：子どもたちや地域のためにできること（地域自治の推進の観点）

- ・放課後子ども教室で、地域の人の特技を活かすことで、地域力を還元できる。
- ・他の地域の団体とコラボレーションすることで行事を盛り上げ、地域を元気にする。
- ・青少年の健全育成という活動理念から、子ども達を中心に多世代にわたって活動している。地域貢献などへの要望があれば、お手伝いする。
- ・地域の大人が利用しつつも、子ども達の居場所にもなるような施設になってほしい。
- ・放課後子ども教室の企画は、保護者がメインとなっているため、公民館や地域センターのサークルの人が関わるようになると嬉しいし、子ども達も学校からすぐに参加できると嬉しいと思う。
- ・小学校、公民館、地域センターは避難場所であるため、防災についても一緒に考えられるのではないか。



花小金井北地域センターでのヒアリングの様子



花小金井北公民館(12/15)でのヒアリングの様子



【お問合せ】 小平市 企画政策部 公共施設マネジメント課
〒187-8701 小平市小川町 2-1333
TEL042-346-9557 FAX042-346-9513
メールアドレス facility-mg@city.kodaira.lg.jp

「(仮称) 小平第十一小学校の更新等に関する基本計画」策定に
向けた小学校へ複合化する公共施設の利用者・利用団体ヒアリング
報告書

令和3年4月発行

編集・発行 小平市企画政策部 公共施設マネジメント課
〒187-8701
東京都小平市小川町二丁目1333番地
電話番号 (042) 346-9557
電子メール facility-mg@city.kodaira.lg.jp

¥120